

2025 令和7年度 船橋市春季市民サッカー大会要項

1. 主催 船橋市教育委員会・船橋市体育協会

2. 主管 船橋市サッカー協会第3種委員会・船橋市中体連サッカー専門部

3. 期日 令和7年4月12日(土)・13日(日)・19日(土)・20日(日)・26日(土)・※27日(日)トレセン優先
29日(火祝)・5月3日(土) ※予備日・4日(日)・5日(月祝)

4. 会場	予選リーグ①	4月12日 (土)	葛飾・御滝・若松・船橋
	予選リーグ②	4月13日 (日)	葛飾・御滝・若松・三田(13:30~)
	予選リーグ予備	4月19日 (土)	葛飾・若松・三田
	決勝トーナメント①	4月20日 (日)	葛飾・御滝・若松・三田
	決勝トーナメント②	4月26日 (土)	タカスポ(一日)・船橋(野球専門部の大会状況)
	予備日(トレセン優先日)	4月27日 (日)	宮本(原則実施なし、進行状況よりの予備)
	準決勝	4月29日 (火)	タカスポ(AM)・千葉日(PM)・宮本
	決勝・3位決定戦	5月3日 (土)	タカスポ(AM)・船橋・千葉日大一中(AM)
	予備日	5月4日 (日)	船橋
	予備日	5月5日 (月)	船橋(PM)

5. 役員

名誉会長	(教育長)	松本 淳		
名誉会長	(スポーツ協会名誉会長)	関根 誠治		
会長	(スポーツ協会会長)	山崎 幸男		
副会長	(スポーツ協会副会長)	磯野 一男	宇賀 博	高橋 和宏
顧問	(スポーツ協会顧問)	松戸 徹	市長 他	
参与	(スポーツ協会参与)	市内小・中・特別支援・高等学校長		
		市スポーツ協会加盟団体の会長		
委員長	(スポーツ協会理事長)	中野 誠		
副委員長	(スポーツ協会副理事長)	大家 仁	押野 忠治	
委員	(スポーツ協会監事)	近藤 幹一郎	隅坂 道昭	
大会委員長	(船橋サッカー協会会長)	斉藤 守		
大会副委員長	(船橋サッカー協会副会長)	友澤 國憲	竹田 公好	
大会委員長	(船橋サッカー協会理事長)	竹内 健一郎		
競技委員長	(宮本中学校)	原田 千比呂		
競技副委員長	(習志野台中学校)	原 佳希	(高根台中学校)	溝口 準
審判長	(御滝中学校)	沖島 健太		
会場主任	(船橋中学校)	齋藤 康二	(千葉日大一中)	平野 凌太郎
	(御滝中)	沖島 健太	(若松中学校)	本田 満裕
	(三田中学校)	藤井 翼	(タカスポ)	原田 千比呂
	(葛飾中学校)	佐々木 晋	(宮本中学校)	原田 千比呂

6. 参加資格

船橋市内の小中学校体育連盟加盟の中学校に在籍するか、船橋市サッカー協会に個人登録をしている選手で構成されたチームであること。※大会参加費5000円を大会1日目、会場主任に納める(合同チームは1チーム2500円)

7. 競技要項

(1) 大会規定

- ① 日本サッカー協会現行競技規則により行う。
ボールは競技規則第2条に適合する5号球を各チームが2球ずつ準備する。(持ち寄り)
- ② 試合開始前に交代要員の氏名をメンバー表(人数制限なし)に記入し、試合開始30分前に本部に2部提出する。
主審の許可を得て交代することができる。(3年生は全員ベンチ入り可。すべてのゲームでリエントリー可)
- ③ ユニホーム(シャツ・パンツ・ストッキング)は正の他に、副として異なる色のものを用意する。正副同じ背番号にする。また、ユニホームのシャツが縞の場合は、台布に番号をつけるなどしてわかりやすくすること。
→今大会は市民大会のため類似ユニフォーム申請はなしでも可(しかし総体は必要である)
- ④ 本大会において、退場を命じられた選手及び警告を累積2回受けた選手は、次の1試合に出場ができない。
なお、退場を命じられた選手については、それ以降の処置を競技役員で決定する。
- ⑤ 大会中のベンチ入りについては、メンバー表に記入されたりザブ選手と監督(1名)、コーチ(1名)、引率者(1名)とする。ただし管理職についてはこれに含まない。クラブチームから大会期間中に移籍した選手については、参加を認めないものとする。
- ⑥ 審判員については、審判委員会、チーム関係者、OB、ユース審判など多くの協力を仰ぎ、運営にあたる。なお、審判資格取得者4級以上を取得済みの方にご協力をお願いする。(中学生4級が審判を行う場合顧問会議にて承認を受ける)
- ⑦ 試合前アップについては、第1試合前やハーフタイムでのピッチ内の練習は可とする。(原則会場主任の先生に従う)
- ⑧ 会場打ち合わせは8:00とし会場準備や片付けは全顧問で協力して行う。(タカスポ会場は前日までに指示します。)
試合前のコールは5分前とし、決勝Tから実施するMCMはキックオフ80分前とする。(正副GKユニ持参)
⑨ 1試合目のMCMは会場打ち合わせ8:00後に行うが、選手の着替えを考慮して事前に顧問間でユニフォームを決定しておくことと良い。

(2) 競技方法

- ① 23チーム出場し、予選を通過したチームによるトーナメント方式とする。
※令和6年度の秋季大会のベスト8をシードとする。
- ② ・7ブロック(A~G)による予選リーグを行い、各ブロック上位2チームが決勝トーナメントに進出する。
・GFグループ4チームリーグのため上位3チームまでが決勝トーナメントに進出する。
- ③ 試合時間は予選が50分(25分H)、決勝Tから60分(30分H)とする。
予選リーグでは、勝ち点制とし(勝ち3、分け1、負け0)、決勝トーナメントにおいて勝敗が決しない時は、PK方式を行うものとする。ただし、準決・決勝戦のみ、10分の延長を行い、決しない場合は、PK方式を行うものとする。
※不戦敗は0-3扱いとする。(千葉県サッカー協会競技要項参考)
☆予選リーグ(25-5-25)→勝ち点→得失点→総得点→直接対決の結果→抽選
☆決勝トーナメント(30-10-30→PK方式)
☆準決勝・決勝戦(30-10-30-5→延長10分<5-5>→PK方式
※PK戦前はベンチで3分間の給水タイムをとる。(ベンチに入ってもよい)
- ④ 今大会において1位~8位までのチームを令和7年度船橋市総合体育大会のシード校とする。
※ただし合同チームで権利を獲得した場合は、合同チームでのシードということとなるため、その2チームが単独で出場した場合はシードの権利を失う。(全チームにてフリー抽選)

(3) 競技者の用具について重要(県総体)

- 1 サーマルアンダーショーツを着用する場合は各チームで色とデザインを統一し膝下よりも長いものは禁止である
- 2 アンダーシャツを着用する場合は各チームで色とデザインを統一する。(原則主たるユニフォームと同色とする。)
- 3 セパレートタイプのソックスを着用する場合も各チームで色とデザインを統一する。(主たるソックスの色と同色)
- 4 ユニフォームのメーカーマークはシャツ・パンツ・ソックスで揃ってなければならない。
ただしメーカーによって旧ロゴと新ロゴのデザインが変更された場合はこの限りでないが、その場合は類似ユニフォーム申請を出さねばならない。(今大会は必要ないが、総体に向けて各チーム準備を進めておくこと)
- 5 チームキャプテンは単色のアームバンドを着用しなければならない。
(千葉県サッカー専門部会議にて千葉県は単色無地であればメーカーが入っているデザインも可と緩和された。)

8. 表彰

優勝チームに優勝旗、優勝杯、木下杯、優勝以下3位・4位まで賞状を授与する。

9. 大会留意事項

- ① 選手の頭髪・服装については、中学生としてふさわしいものとする（染髪・脱色・ピアス等は、出場させない）。特に大会を通じ、スポーツをする人として自覚した行動を心がけ、相手（自チーム他チームを問わず）を尊重し、トラブルがないようにする。
選手及び応援生徒の発言や行動に問題が生じた場合、試合中であれば審判の判断によるが、フィールド外でも大会本部及び競技役員判断により会場から退場させる場合がある。
なお、試合内外で問題行動があった生徒及び関係者に関しては、その内容により競技役員で指導に当たり、その後の処置を大会本部及び競技役員で判断する。
- ② 会場では、会場責任者の指示に従い、練習内容や方法を工夫してガラスの破損やけがのないようにし、施設・備品等は丁寧に扱う。また、更衣場所等の清掃や後始末は必ず行う。
- ③ 会場到着時刻は午前7時以前にならないようにする。
- ④ 顧問の車の乗り入れ駐車については、原則各校2台とし、保護者代表1名のみ駐車証の提示で可とする。（決）
- ⑤ 保護者の観戦についての制限はない。
- ⑥ 3年生の参加（ハンナ入り）については制限はない。登録されていない1・2年生の大会参加については可とする。
- ⑦ 自転車での参加は禁止とする。
- ⑧ 貴重品の管理については、各顧問の責任のもと盗難等の被害にあわないよう対策をとる。
- ⑨ 顧問による巡回指導を各会場ごとに実施する。
- ⑩ 各自で持参し、会場から買いに出たりすることのないようにする。飲み物については十分に用意するとともに、瓶や缶を持ち込むことのないようにする。
- ⑪ 会場主任の先生は、必ず次の手続きを行って下さい。

10. 組み合わせ R6秋季大会の成績

1位：千葉日大一 2位：宮本 3位：船橋・坪井 ベスト8：高根・海神・葛飾・高根台